

アフターコロナ クラシックin星短★

未来へ祈り続けよう

アフターコロナとは言われつつ、新様式の生活も慣れてきた今日この頃。今年は歴史を動かす著名人が旅立つ年でもありました。一年を振り返るには早いものの、これからの未来に向けて、懐かしい日々や未来に向けて勇気をもらう。音楽を通じて皆さんの心にひと時の安らぎをお届けします。

日時：2022年 11月 15 日（火）

12：50～14：20

場所：金沢星稜大学 稲置講堂

演奏者： トロイ・グーギンズ

（ヴァイオリン奏者）

オーケストラアンサンブル金沢楽団第1ヴァイオリン奏者。OEKの活動、自身の小編成サロンコンサートなど年間130回以上の公演に出演している。

平尾 祐紀子

（ハープ奏者）

金沢市出身。愛知県立芸術大学音楽学部ハープ専攻を経て、同大学院音楽研究科修士課程修了。オランダマーストリヒト音楽院修士課程修了。オーケストラ・アンサンブル金沢などオーケストラのソリストとして共演する一方、ソロや室内楽、現代作品の初演、後進の指導など幅広く活動している。

Guest： 直江 学美

（声楽家／金沢星稜大学人間科学部教授）

主な曲目：Czardas(Monti), 白鳥(Saint Saens)
Pizzicato(Delibes), ほか。

参加費・予約：無料・不要

お問い合わせ：金沢星稜大学総合研究所

seiryo-research@seiryo-u.ac.jp

076-253-3984

